

県酪だより



平成27年度ひまわりコンクール審査会開催

県酪婦人部やまびこ会では畜舎環境美化運動を行っており、毎年その成果を披露する機会として写真によるひまわりコンクールを行っています。今年も去る一月十五日(金)県酪農協本所会議室に於いて、平成二十七年のひまわりコンクールの審査会を開催いたしました。

畜舎周辺の美化を目指した「畜舎環境の部」と「一般花壇の部」の二部門で今年度は四三点の応募がありました。年々、写真撮影の技術や応募作品づくりも上達され、綺麗に手入れされた花壇がより一層素敵なお品に仕上がっているなど思いました。

忙しい毎日の中で、花の手入れを続けていくことは大変な時もありますが、咲き誇る花々に心が癒され、更に牛のストレスも和らぎ健康管理にもつながります。



いきたいと思います。

今年も最優秀賞・優秀賞の他に、コンクールの名称どおり「ひまわりの花」で環境美化に努めている優秀な作品には、ひまわり賞を贈ることになりました。

審査の結果入賞者は次のとおりです。

畜舎周辺を整備し牧場を花いっぱいにする取り組みにより、酪農のイメージアップを図り、牛乳のPR活動の際にはコンクール写真も併せて紹介していきたいと思っております。

●一般花壇の部●

賞	所属	氏名
最優秀賞	県南	江政 古
ひまわり賞	県中	子祐 本
優秀賞	県北	子か 地
優秀賞	県北	子やい 藤
優秀賞	県北	子里 高
優秀賞	県北	子トモ 菅
優秀賞	県北	子良 浪
優秀賞	県中	子正 安
優秀賞	県中	子美 味
優秀賞	県中	子礼 根
優秀賞	県中	子節 橋
優秀賞	県中	子まり 半
優秀賞	県南	子和 迎
優秀賞	県南	子美 中
優秀賞	県南	子咲 須

平成27年度 ひまわりコンクール受賞者

●畜舎環境の部●

賞	所属	氏名
最優秀賞	県中	江春 木
ひまわり賞	県北	子ち 武
優秀賞	県北	子良 岡
優秀賞	県北	子か 引
優秀賞	県北	子幸 渡
優秀賞	県中	子礼 根
優秀賞	県中	子節 橋
優秀賞	県中	子祐 橋
優秀賞	県南	子政 独
優秀賞	県南	子咲 須
優秀賞	県南	子恵 後

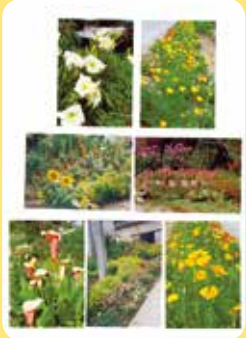
全優秀作品集



畜舎環境の部 ひまわり賞
武藤みち子さん(県北)



畜舎環境の部 優秀賞
根本礼子さん(県中)



一般花壇の部 優秀賞
迎和子さん(県南)



一般花壇の部 優秀賞
引地たか子さん(県北)



畜舎環境の部 最優秀賞
鈴木春江さん(県中)



畜舎環境の部 優秀賞
渡辺幸子さん(県北)



畜舎環境の部 優秀賞
引地たか子さん(県北)



畜舎環境の部 優秀賞
橋本節子さん(県中)



畜舎環境の部 優秀賞
橋本祐子さん(県中)



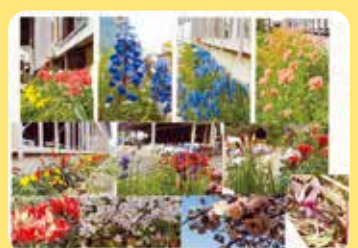
畜舎環境の部 優秀賞
須藤咲枝さん(県南)



畜舎環境の部 優秀賞
独古政江さん(県南)



畜舎環境の部 優秀賞
浪岡良子さん(県北)



畜舎環境の部 優秀賞
後藤恵子さん(県南)

ひまわりコンク



一般花壇の部 最優秀賞
独古政江さん(県南)



一般花壇の部 ひまわり賞
橋本祐子さん(県中)



一般花壇の部 優秀賞
菅野トモ子さん(県北)



一般花壇の部 優秀賞
高橋里子さん(県北)



一般花壇の部 優秀賞
斎藤やい子さん(県北)



一般花壇の部 優秀賞
味戸巴子さん(県中)



一般花壇の部 優秀賞
安斉正子さん(県中)



一般花壇の部 優秀賞
浪岡良子さん(県北)



一般花壇の部 優秀賞
半杭まり子さん(浜)



一般花壇の部 優秀賞
橋本節子さん(県中)



一般花壇の部 優秀賞
根本礼子さん(県中)



一般花壇の部 優秀賞
須藤咲枝さん(県南)



一般花壇の部 優秀賞
中瀬明美さん(県南)



一般花壇の部 優秀賞
佐藤恵美さん(県中)

平成二十八年度 県酪農協乳牛市場 新春初せり開催される!!



PPが実行されるまでには、時間有するため、その間、T P Pに対する農畜産業の国内対策をしっかりと行うことが今後重要となってくる。

また、県内最大の牧場であるフェリスラテも昨年十月より稼働し、現



一月十二日(火)に本宮市にあり、まず福島県畜市場にて、平成二十七年乳牛市場新春初せりが多数の購買者・生産者に参加頂き、盛大に開催されました。

恒例となっており、昨年十月にT P Pの大筋合意がなされたが、T P Pが実行されるまでには、時間を有するため、その間、T P Pに対する農畜産業の国内対策をしっかりと行うことが今後重要となってくる。



在までに四〇〇頭の牛が導入され、フェリスラテで生まれた子牛が本日の家畜市場においても上場されている。我々生産者は、購買者の皆様に喜んで買って頂ける子牛の生産を目指してがんばっていきま

すので引き続き、よろしくお願ひします。」と挨拶され、また、新春初せりを祝い、二十七年最多購買者の(有)上野牧場さんより、乾杯のご発声を頂き、牛乳で乾杯致しました。

その後、三五四頭の子牛がせりで売買され、高値で販売され、無事におえることができました。

今後とも生産者、購買者の皆様にさらに満足頂けるよう、より良いせり市場を運営して参りますので、宜しくお願ひ致します。

支所 だより

県南支所

講演会
開催



平成二十八年一月二十二日(金)、毎年恒例となっている県南支所講演会が母畑温泉八幡屋にて開催されました。三年連続で全酪連酪農生産指導室課長代理の丹戸靖さんに講師をお願いし、今回は「変化に対応する酪農経営」という演題で講演していただきました。

現在の酪農業界の現状、今後どうしていくべきかの対策についてお話がありました。

ここ最近、セリ市場では肉用子牛の高値取引が続き、それに伴って和牛体外受精卵やF1の種付けが増えてきています。酪農経営後継牛となる乳用雌子牛頭数が過去六年間で最低となる予測がされており、目先の副産物販売収入だけに頼られず、セリ市場価格に左右されない経営をしていくことが重要であると紹介されました。具体的な数字を目にして、みなさん危機感を覚えたのではないでしょうか。

また、十四年前と比較して、除籍産次が〇・七産も短くなっており、経産牛の死産スピードが速くなっ

ています。乳用雌牛が減少している現在、牛を大切に飼い、そして酪農経営後継牛を確保していくことが大切になってきます。

最後に、酪農経営を行う上で、原因の根本を見つかることの重要性が紹介されました。乳房炎や繁殖成績悪化等、生産者ごとに抱える悩みはそれぞれだと思いますが、その根本には、何か違った原因が隠れていることがあり、家族間、経営者間の会話、話し合いの場を持つことがもつとも重要であるようです。

今回の講習会がみなさんの経営戦略を見直すよいきっかけになればと思います。



日本酪農政治連盟福島県支部連合会 第五十三回定期総会が開催されました



平成二十八年二月八日(月)十一時から本宮市仁井田の福島県酪農協本所会議室で標記総会が開催されました。

最初に佐藤金正会長から会長挨拶があり、

県政・国政について情報提供があり、今回の総会を契機として確実に酪農が持続できる政策提言に向かっていく決意を述べられました。続いて福島県農林水産常



任委員会委員長遊佐久男氏、日本酪農政治連盟委員長佐々木勲氏、福島県酪農協同組合代表理事組合長宗像実氏から祝辞をいただきました。



来賓紹介・祝電



披露の後佐藤金正会長が議長となり議事に入りました。

- 第一号 平成二十七年運動報告 財産目録 収支決算書について
- 第二号 平成二十八年運動報告(案) 収支予算書(案)について
- 第三号 平成二十八年度会費の賦課並びに徴収方法について
- 第四号 役員改選について

提出議案はすべて承認されました。役員改選の結果は下記の通りです。

会長 佐藤 金正
副会長 大竹 芳雄
幹事長 紺野 宏
常任委員長 佐藤 弘永

監事

杉 和昌
福田 正幸
佐原洋一郎
木目澤次男
宗像 実
佐藤 正仁
浪岡 泰博
白土 中
田中 一正
阿部 弘

〈重要な運動並びに推進事項〉

- (一) 東電原発事故からの復旧復興対策の要請運動
- (二) TPP・WTO農業交渉・FTA交渉における市場開放における所得補償制度(セーフティネット)の創設
- (三) 飲用向け生産者乳価に関する運動
- (四) 国産生乳の需要拡大対策と牛乳乳製品の消費拡大運動
- (五) 加工原料乳生産者補給金等酪農予算に関する要請運動
- (六) 学校給食用牛乳供給事業制度の維持運動
 - ① 自給飼料作付けに対する支援要請
 - ② 飼料用米WCS利用促進に対する支援要請
- (七) 高騰している後継牛を確保するための支援要請
- (八) 酪農ヘルパー事業の円滑な運営のための支援要請
- (九) 酪農政治力の結集と組織の強化
- (十) これらに「後継者の育成と支援」が加えられました。

平成28年4月以降の体細胞数の乳質格差並びに自主規制等について

本組合における体細胞数自主基準等については、平成24年度より東北統一の衛生的乳質格差金及び乳質規制を実施してきましたが、平成28年度東北生乳販連において東北地域乳質基準設置要領の改訂がなされ、本組合においても第10回理事会（1月開催）において、東北生販の改訂に準じて、下記の内容により実施することに決定しましたので、今後とも良質乳生乳生産にご協力頂きたくご報告申し上げます。

1. 体細胞数自主基準：現行どおり30万/mlと致します。
2. 乳質格差金の変更について

各付	体細胞数	単価/kg	変更内容
A	20万未満	+α	(現行どおり)
B	20万以上30万未満	0円	(現行どおり)
C	30万以上40万未満	-1円	(現行-3円)
D	40万以上50万未満	-3円	(現行どおり)
E	50万以上80万未満	-12円	(現行-5円)
F	80万以上	-18円	(現行-5円)

3. 乳質規制（出荷停止）の変更について

各付	体細胞数	変更後出荷停止措置	現行停止期間
E	50万以上80万未満	出荷停止廃止	1日間
F	80万以上	1日間	3日間

※80万以上の1日間出荷停止は検査日翌日実施とする。

4. 特例措置の廃止

過去10回の検査成績がいずれも30万以下等である生産者が、突発的に50万以上の検査成績になった場合、出荷停止減免の特例措置（年1回限り）がありましたが、出荷停止措置の変更に伴い、特例措置は廃止いたします。

5. 開始時期 平成28年4月1日出荷分より



去る平成二十八年一月二十六日～二十八日、FD24会会長・橋本幸治の婦人部一行が二泊三日の「沖繩本島三日間」の旅へ行つて参りました。今回の参加者は婦人部一八名です。

平成二十七年度 FD24会 婦人部研修旅行を開催



まず初日は、福島空港にて伊丹空港（大阪）に入り昼食をとり、そこから乗り継いで那覇空港（沖縄）に入りバスに乗り換え、バスガイドさんに案内をして頂きながら、那覇市内の標高二〇メートル～一三〇メートルの小高い丘の上にある世界遺産の「首里城・守礼の門」を見学しました。城構内には琉球時代の国王や王妃が使用していた品が展示されており、みなさん歴史ある美品や建造物に見とれておりました。また、高台からは那覇の町とエメラルドグリー

ン色の海はとても美しく絶景であり、みなさん感激しており記念写真を撮っておりました。その後、バスに乗り込み沖繩本島のほぼ中央部西海岸に位置する宿泊先のホテルがある恩納村に向かいました。移動中には、沖繩名物のさんぴん茶やオリオンビールを飲みながら、バスガイドさんによる沖繩民謡と方言などにみなさん癒されながら楽しんでいらつしやいました。ホテルに到着し夕食は美味しいバイキング料理と沖繩料理もある食事でございました。食事終了後には、ホテルの特設ステージにて沖繩舞踊を官能していただき、青い海が一望できる大浴場につかり、一日目の疲れを癒し次の日に備えました。



色を背景にして集合写真を撮りました。その後バスにて海岸線を走り、紅のフルーツや、鮮やかな植物がいっぱいの「ナゴパインナップパーク」に向か

いも菓子の製造を見学できる「御菓子御殿」に向かい、沖繩みやげとして有名な紅いもタルトの製造工程を見学していただきました。御菓子の試食も沢山あり、みなさん思い思い楽しんでみながらおみやげを買っておられました。続いてバスにて沖繩本島北西部にある海洋博公園内の「美ら海水族館」に向かいました。水族館では、神秘に満ちた沖繩の生き物たちと、沖繩音楽に合わせたイルカショーや大規模なサングなど、身近では見る事が出来ないものを観賞することが出来ました。なかでも国内一の巨大水槽で泳ぐ世界最大の魚ジンベイザメにはみなさん驚いておられました。昼食は、近くのホテルにてランチバイキングを召し上がっていただきました。その後バスにて南国

方もおりました。パークに到着するとキュートなカートに乗ってパインナップ畑を散策。ここでは様々な品種のパインナップが実っております。その後パインナップを使ったスイーツ・ワイン・ジュースなどを試食していただき、思い思いのお買い物を楽しんでおられました。その後、高速道路を利用して二日目の宿泊先である那覇市内のホテルへチェックインし、再びバスにて、夕食会場のある「国際通り」へ移動しました。食事前に一時間程、自由散策となり、みなさん国際通りに隣接する市場で色鮮やかな魚、南国のフルーツなどをおみやげとして買い物をしていた



いました。みなさんバス移動中には、水族館での疲れが来たのか仮眠される

だいた後、琉球居酒屋にて沖繩料理での宴会となりました。宴会の席では沖繩の三線生歌ライブもあり、みなさん楽しく和気藹々と懇親を深めておりました。夕食後ホテルへ戻り、早めに疲れを癒していただき最終日に備えました。

最終日、朝ホテルを出発。沖繩の自然と文化、歴史が体験できる「おきなわワールド」を見学しました。パーク施設内では三〇万年前の珊瑚礁からきたと言われる鍾乳洞「玉泉洞」を見学。鍾乳洞の入り口から出口までは、全長八九〇キロメートルと長く、みなさん辛い表情で最後まで歩いておりました。そのほかにも沖繩文化を感じさせる琉球王朝時代の民家、伝統工芸品（琉球陶器）、亜熱帯性気候のもと育つハイビスカス、ガジュマルを見学していただきました。また、時間が足らず見ることができませんでしたが、ハブを間近で見られるハブ博物館など見どころが盛りだくさんありました。その後沖繩本島の最南部にある「琉球ガラス村」までバスで移動。ここでは沖繩名物「沖繩そば」での昼食を召し上がっていただき、昼食後は琉球ガラスの制作工程を間近で見学し、琉球ガラスのお買いものも楽しんでいただきました。続いて沖繩戦末期に沖繩陸軍病院第三外科が置かれた壕の慰霊碑がある「ひめゆりの塔」にて参拝をして、塔に隣接する平和記念資料館を見学しまし



た。館内ではみなさん笑顔がありませんでした。私も愚かな戦争は絶対してはならないと改めて感じさせる場所であり、また、平和の有り難さに感謝しないと行けないと思いました。

その後バスにて那覇空港へ移動し大阪伊丹空港乗り継ぎ、一路福島へと帰路につきました。

今回の婦人部研修旅行は三日間とも天気も大きく崩れることはなく、無事に全員元気で研修旅行が出来たことに感謝致しまして研修旅行の報告と致します。

全酪連の小窓 第57回

哺乳管理 ワンポイント

時下、酪農家の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

冬の終わり、春の訪れを感じ始め、畑作シーズンの開幕がすぐそこまで迫って参りました。ことデントコーンにおいても品種選定の時期が来ましたが、今回はこの時期に寄せられることが多い質問についてお話しさせていただきます。

Q 1. 何を基準に品種を選べば良いの？

A 1. 下記の順で考慮、選定することをお勧めします。

①相対熟度で選定

ご自身の作付計画、期間内で収穫適期に達するか、且つ、適期に刈取りを終えられるかが重要です。

②耐病性・耐倒伏性・播種時期・作付体系等、地域栽培条件で選定

③収量性で選定

Q 2. いつ播けば良いの？

A 2. デントコーンでは平均気温が10℃に達する時期が播種適期とされています。ちなみに平均気温10℃時期はソメイヨシノの開花時期と重なりますので、桜が咲き始める時期が播種適期と言えます。尚、この時期に播種を行いますと、遅霜の害が出る可能性があります。深播き(3~5cm)で対応することができます。

播種時期が遅れることによるデメリット

- 収量が低下します(特に子実)
- 根張りが悪く、倒伏に弱くなります
- 使える熟期が限られる
- ワンホープ乳剤を使用する場合、散布時期が高温(30℃以上)であると葉害の恐れがあります

Q 3. 堆肥を大量に投入すれば肥料は必要ない？

A 3. 減量はできますが、完全に必要なくなるわけではありません。堆肥の成分は窒素やカリウムが多く、リンやマグネシウム、カルシウム等が少ないため、作物のミネラルバランスが悪くなります。この場合、リン・マグネシウム・カルシウムを補充できる肥料を選択することをお勧め致します。(オール14のような水平型の肥料では、ミネラルバランスの調整はできません)

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

2015年12月31日現在

区 分	酪農家戸数			乳 牛 頭 数									
	組合／支所 戸数 (避難戸数)	前年度 戸 数	前年比	育成	初妊	経 産 牛				合計	前年度 頭 数	前年比	1 戸当 り頭数
						乾乳 妊娠	妊娠 搾乳	空胎 搾乳	小計				
県 北 支 所	(7)23	24	95.8	259	321	83	212	554	849	1,429	1,083	131.9	62.1
安 達 事 業 所	22	22	100.0	108	63	57	117	282	456	627	653	96.0	28.5
県 中 支 所	30	33	90.9	143	77	94	136	521	751	971	1,054	92.1	32.4
田 村 事 業 所	28	28	100.0	30	16	35	66	167	268	314	352	89.2	11.2
浜 支 所	(34)11	13	84.6	82	23	24	50	135	209	314	373	84.2	28.5
小 野 事 業 所	27	29	93.1	60	27	54	97	224	375	462	519	89.0	17.1
会 津 事 業 所	9	9	100.0	63	25	28	44	152	224	312	324	96.3	34.7
県 南 支 所	57	61	93.4	657	278	312	702	1,171	2,185	3,120	3,314	94.1	54.7
JAそうま飯館総合支店	(11)0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
県 酪	207	219	94.5	1,402	830	687	1,424	3,206	5,317	7,549	7,672	98.4	36.5

区 分	月 別 分 娩 予 定 頭 数							販 売 乳 量				
	2016 1月	2016 2月	2016 3月	2016 4月	2016 5月	2016 6月	2016 7月	牛乳 出荷 戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
									1日当り	1日1戸 当り	搾乳牛	経産牛
県 北 支 所	147	139	115	45	49	39	82	23	17,246	750	22.5	20.3
安 達 事 業 所	41	26	34	25	30	43	38	22	10,043	457	25.2	22.0
県 中 支 所	56	52	46	41	26	28	58	30	16,540	551	25.2	22.0
田 村 事 業 所	23	12	26	11	13	17	15	28	5,407	193	23.2	20.2
浜 支 所	18	19	18	12	8	11	11	9	4,732	526	25.6	22.6
小 野 事 業 所	33	23	22	23	20	29	28	27	7,944	294	24.7	21.2
会 津 事 業 所	17	16	9	12	14	8	21	9	4,549	505	23.2	20.3
県 南 支 所	177	159	162	139	166	182	307	57	51,695	907	27.6	23.7
JAそうま飯館総合支店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
県 酪	512	446	432	308	326	357	560	205	118,156	576	25.5	22.2

平成27年度受託乳量の状況

平成27年12月の受託乳量は、県全体で前年比96.1%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が3,668トンの前年比96.3%（対前年同月113トンの減と下回り、全農県本部は1,983トンの対前年比94.5%（対前年同月115トンの減）

の実績でありました。

東北生乳販連の受託実績については、前年比99.5%となりました。

なお、全国の受託実績は対前年比100.8%であります。（北海道：102.0%、都府県99.4%）

平成27年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

12月の東北全体での用途別販売状況については、飲用向けは100.0%（全国の前年比99.9%）、醗酵乳向けが112.2%（全国の前年比105.5%）と前年を上回り、加工乳向けは前年比93.4%（全国の前年比105.9%）、学乳向けが98.7%、生クリーム向けは

86.1%（全国の前年比97.6%）、チーズ向けは91.2%（全国の前年比92.2%）と前年を下回り推移した。

なお、今月の当組合酪王乳業での生乳使用量は日量平均40.6トンので、本組合生産量の34.3%、県全体生産量の22.3%となっております。

平成27年度月別支払乳価表

12月分支払乳価については、昨年4月より飲用向け、醜酵乳等向けが値上げされ、また加工向けにおいても北海道の価格交渉結果に準じて値上げされ全用途について価格改定がされております。プール乳価は3円30銭前年より上回り、補給金単価は前年を10銭下回り、差引前年より3円20銭上回る単価となりました。

■東北全体プール乳代金 4,452,678千円 単価103.985円
 ■内 福島県分プール乳代金① 522,499千円 単価103.985円
 プール対象外乳代金② 94,830千円
 (学乳向け・買取向け乳代金)

合計乳代金①+② 617,329千円 単価109.240円

項目	27年12月	前年同月	増減	前々年同月
プール乳価	103円672	100円371	3円301	98円369
補給金単価	1円532	1円629	-0円097	1円795
合計	105円204	102円000	3円204	100円215

(注)上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

(東北全体12月)

用途別	販売乳量(トン)	日量(トン)	前年比(%)
飲用向け	29,611	955.0	100.0
加工向け	5,397	174.0	93.4
学校給食向け	2,387	77.0	98.7
醜酵乳向け	5,376	173.0	112.2
生クリーム向け	2,174	70.0	86.1
チーズ向け	262	8.0	91.2
全乳哺育向け	1	0.0	100.0
合計	45,208	1,457.0	99.5

団体別受託乳量の状況

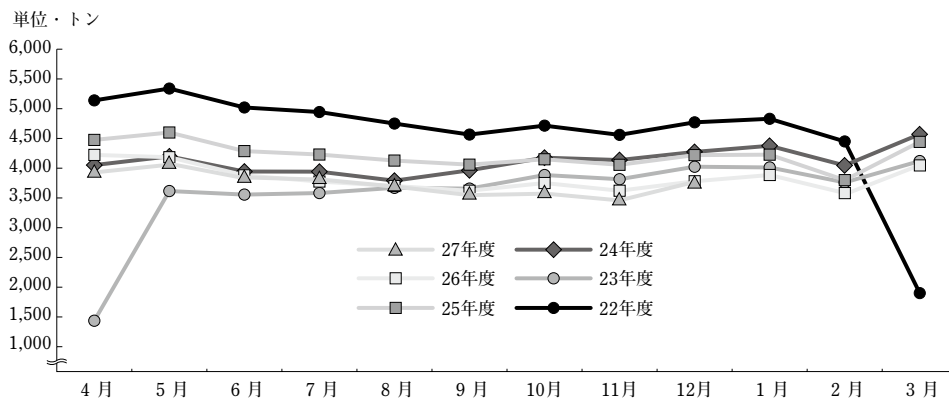
団体名	11月分		
	受託乳量(トン)	日量(トン)	前年比(%)
県酪協	3,486	116.2	96.3
全農福島県本部	1,910	63.7	93.9
合計	5,396	179.9	95.4
東北生乳販連	43,093	1,436.4	99.7
全国	564,963	18,832.1	100.5

備考

1) 買取乳量を除く

月別受託乳量 県酪協(トン)

年度\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
22年度	5,140	5,322	5,018	4,944	4,753	4,566	4,714	4,560	4,764	4,829	4,445	1,899	54,954
23年度	1,436	3,614	3,544	3,581	3,669	3,656	3,874	3,815	4,030	4,012	3,759	4,118	43,108
24年度	4,052	4,200	3,943	3,913	3,790	3,964	4,178	4,110	4,273	4,373	4,054	4,569	49,419
25年度	4,476	4,605	4,287	4,231	4,129	4,062	4,149	4,053	4,219	4,276	3,807	4,343	50,637
26年度	4,148	4,185	3,879	3,775	3,703	3,621	3,749	3,620	3,781	3,886	3,577	4,035	45,959
27年度	3,921	4,061	3,836	3,802	3,658	3,513	3,575	3,486	3,668				33,520
前年比%	94.5	97.0	98.9	100.7	98.8	97.0	95.4	96.3	97.0				97.3



年次別・月別支払乳価一覧(補給金を含む)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
27年度	105.116	105.882	106.888	105.964	105.240	107.090	107.342	106.859	106.298				106.298
26年度	100.739	102.193	103.829	102.826	101.978	104.278	104.043	104.000	102.000	102.606	103.222	101.321	102.753
25年度	96.846	98.345	99.659	98.837	97.220	99.688	102.698	102.627	100.215	100.738	101.861	99.542	99.856
24年度	96.446	97.780	99.371	98.530	97.817	100.446	99.772	99.452	97.324	97.231	97.699	95.806	98.140

第243回 県酪協乳牛市場成績

平成28年 1月12日開催

購買者数 20名 (うち県外7名)

区分	畜種	雌雄	成立数 (成立率)	最高価格 最低価格	平均価格 (前回比)	平均体重 (前回比)	平均単価 (前回比)
ET和牛 初生牛	ET和牛	メス	5 (83)	510,000 385,000	444,000 (105)	94 (91)	4,723 (116)
		雄	28 (100)	565,000 300,000	465,679 (99)	94 (91)	4,947 (109)
	乳牛	メス	2 (100)	27,000 5,000	16,000 (50)	48 (87)	337 (58)
		雄	94 (100)	159,000 1,000	119,787 (105)	82 (105)	1,454 (99)
	交雑牛	メス	112 (100)	280,000 74,000	186,973 (92)	67 (100)	2,809 (93)
		雄	112 (100)	344,000 1,000	245,705 (92)	69 (95)	3,571 (98)

価格：円 (落札価格) 率・比：% 体重：kg

初生牛の畜種別価格帯毎分布表

(0は0.1~0.9万円、1は1.0~1.9万円、以下同様。尚、落札価格です)

畜種	雌雄	価格帯 (万円)																											
		30	~	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58			
ET和牛	メス					1					2		1					1											
	雄	2		1		1		1	1	1	1	3	4	2	2				1		1	4	2						
畜種	雌雄	価格帯 (万円)																											
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24			
乳牛	メス	1				1	1																						
	雄	1			3		2		2			7	20	31	9	3													
畜種	雌雄	価格帯 (万円)																											
		0	~	4	5	6	7	8	~	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28			
交雑牛	メス						2	1		3	6	5	9	6	7	18	15	15	6	7	4	2	1	3	1	1			
	雄	1	3	1	1	2		3	1	3	3	6	4	5	3	4	15	10	11	15	10	5	2	2	1	1			

組合の動き 1月

1月7日 酪農政治連盟三役会議
 1月12日 乳牛セリ市場
 1月15日 やまびこ会ひまわりコンクール審査会
 1月15日 酪農経営会議
 1月19日 全国酪農協会酪農会館建設委員会
 1月20日 酪農政治連盟監査・酪農政治連盟常任委員会
 1月21日 酪王乳業(株)取締役会
 1月21日 第5回管理委員会・第5回生産委員会合同会議

1月21日 第10回理事会
 1月22日 東北生乳販連受託販売委員会
 1月26日 東北生乳販連第5回理事会
 1月26日 東北酪青婦役員会
 1月26日
 ~28日 FD24回婦人部研修旅行
 1月28日 福島県酪青連役員会
 1月28日 第10回経営検討会
 1月28日 第9回再建検討委員会
 1月29日 福島県農業振興公社理事会

管理委員会・生産委員会合同会議

第5回 1月21日

議案

- 1) 福島市五月町 酪農会館土地・建物の売却について
- 2) 平成28年度乳価構成テーブルについて
- 3) (株)フェリスラテとの復興牧場賃貸借契約について

理 事 会

第10回 1月21日

議 案

報告事項

議案第1号 福島市五月町 酪農会館土地・建物の売却について

1) 役員賠償責任保険の継続加入について
2) 今後の日程について

議案第2号 平成28年度乳価構成テーブルについて

議案第3号 平成28年度細菌・体細胞数の乳質格差並びに自主規制要領（案）について

福島県酪農青年研究連盟より、お知らせ!!

第47回福島県ホルスタインショー

～4月23日(土)福島県家畜市場（本宮市）にて、開催致します!～

福島県酪農青年研究連盟主催の春のホルスタインショーを4月23日(土)に開催致します。

今大会は出品区分を7部制に変更して執り行われますので、詳しい内容等について、各事務局へご確認ください。

今年度もより多くの会員から、多数の出品牛が県内各地よりご参加されますことをお待ちしております。福島県を酪農から元気に！全国の酪友に頑張っている姿を発信！そして、会員同士が近況を語り合える場！再会の場！として、福島県ホルスタインショーを盛り上げましょう！！ぜひ、皆様のご来場をお待ちしております。

第47回福島県ホルスタインショー

- 期 日 平成28年4月23日（土曜日）
 - ▶開会式 10:00～10:20
 - ▶第1部審査開始 10:30～
- 場 所 福島県家畜市場 本宮市関下
- 審査長 福島県農業総合センター畜産研究所 所長
- 審査員 山形県酪農家 深瀬 幸二 氏



第46回福島県ホルスタインショー審査風景



「子ども達を対象とした“ジュニアショー”を開催します!!元気な子ども達の参加をお待ちしております!!」当日の飛び入り参加もOKです。「ジュニアショー」は11:30より開催致します。

第47回福島県ホルスタインショーの部数並びに出品区分について

部別	月令及び条件	生年月日の範囲
第1部	生後7ヶ月以上～生後12ヶ月未満の未経産牛	27.5.1～27.9.30生まれ
第2部	生後12ヶ月以上～生後16ヶ月未満の未経産牛	27.1.1～27.4.30生まれ
第3部	生後16ヶ月以上～生後20ヶ月未満の未経産牛	27.1.1～27.4.30生まれ
第4部	生後20ヶ月以上の未経産牛	26.8.31以前の生まれ
第5部	生後36ヶ月未満の経産牛	25.5.1以降の生まれ
第6部	生後36ヶ月以上～生後48ヶ月未満の経産牛	24.5.1～25.4.30生まれ
第7部	生後48ヶ月以上の経産牛	24.4.30以前の生まれ

出品区分の基礎となる年齢は、平成28年4月30日をもって算定する。

ただし、資格条件としてホルスタイン種雌牛で登録牛（申請中を含む）であるものとし、生後24ヶ月以上は妊娠確実なものとする。

バイエル子牛の健康講座 おしえて！ウッシー先生⑩

前々号で、初乳免疫の受け渡しの失敗は世界で多く報告されていることをお届けいたしました。今回は出生後間もない時点での免疫グロブリン量と有病率について調査した例を取り上げたいと思います。

出生後30～60時間時点における血中の免疫グロブリン濃度によって以下の4グループに分類しました。なお、子牛は立ち上がって初乳を摂取しています。

- ・ グループ 1: 5g/L 未満
- ・ グループ 2: 5～10g/L
- ・ グループ 3: 10～15g/L
- ・ グループ 4: 15g/L よりも多い

また、病気の重症度の指標として下痢症は軽度(軟便)、中等度(軟便で脱水症状あり)、重度(水様便で脱水を示し横臥する)に分類し、呼吸器病は軽度(散発的な発咳)、中等度(頻繁な発咳で元気消失)、重度(呼吸困難で横臥、元気消失)に分類しました。生後14日までの罹患率とその重症度を下記に示します。

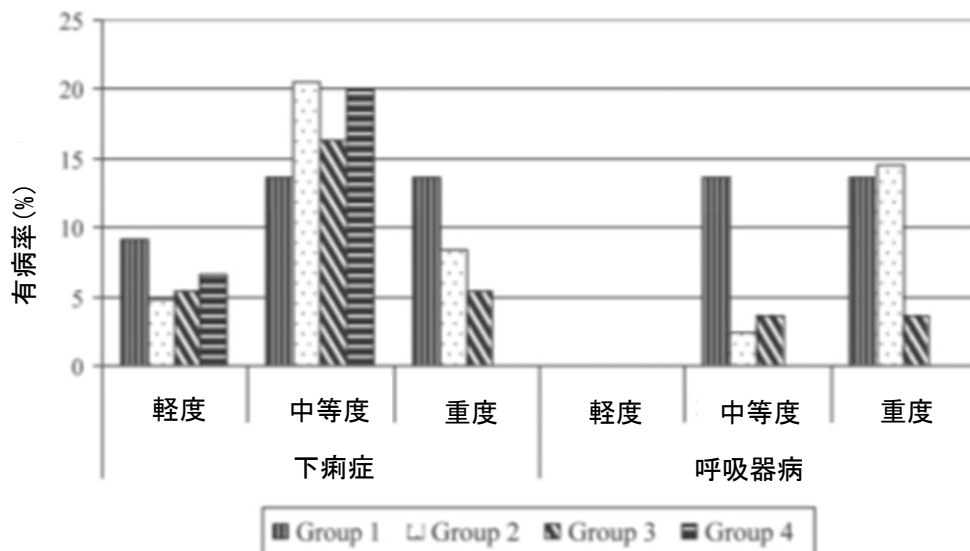


図 各グループにおける疾病発生率

Journal Dairy Science 2011 Nov;94(11)

生後30～60時間における免疫グロブリンの濃度が10g/Lを超えると有病率が低く、とくに15g/Lを超えると(グループ4)では呼吸器病に罹患していなかったことが注目すべき点です。これまでの報告と同様に、生後にIgG濃度を高めることが疾病率を低減させることが示されています。次号ではIgG濃度を高めるための方策について改めてご紹介いたします。



バイエル薬品株式会社

動物用薬品事業部

〒981-3133

仙台市泉区泉中央 1-14-1 インテレクト 21

TEL (022)776-0271

ZENOAQ コーナー～Vol.135

カルシウムの役割
と乳熱予防

〒963-0196

福島県郡山市安積町笹川字平の上1-1
日本全薬工業(株) 福島営業所

TEL024-945-2306 FAX024-945-9345

■カルシウムの役割

「カルシウム」は牛乳コップ1杯(200mL)に約227mgと豊富に含まれており、牛乳を搾るための乳牛にとっては欠かせないミネラルであることは、皆さんよくご存じかと思えます。今回はそのカルシウムの生体内での役割や使い方について、簡単に触れてみたいと思います。



「カルシウム」は上記乳成分の構成成分である他、骨や歯の形成、神経刺激の伝達、血液の凝固に関係した働きを担っています。また多くの酵素活性に関わるとともに、細胞表面から細胞内へ情報を伝達する重要なセカンドメッセンジャーとして作用します(NRC乳牛飼養標準2001)。

また、血中カルシウムの濃度調節は、①骨からの動員、②消化管からの吸収、③腎臓での再吸収の3本立てで行われています。さらに、これらの調節には、パラソルモン(PTH)やカルシトニンというホルモンやビタミンD3が働き、生体内のカルシウム濃度を調整しています。分娩時に起こる乳熱(低カルシウム血症)は、分娩という大きな生体内の変化に、この調節が間に合わなくなった時に起こる病気です。

では、この「カルシウム」はどの程度必要でどのように給与したらよいのでしょうか？

■カルシウムの給与量と給与方法

牛でのカルシウムの給与量については、色々な推奨量、計算方法がありますが、今回はLeanらの、ガイドラインを一例として紹介させていただきます(下図参照)。このガイドラインによるとカルシウムは乾物中あたり、泌乳前期の牛で0.8-1.0%(乾物10kgであれば80-100g)、乾乳後期の牛で0.5-0.6%(乾物10kgで50-60g)給与する事になります。

カルシウムを給与するには、①粗飼料に含まれるカルシウム分として給与、②飼料に添加して給与の、大きく2パターンに分けられます。

粗飼料中に含まれるカルシウムの量は、飼料によって異なりますが、一般的には0.3%程度から高くても1.5%(乾物中)程度です。ただし、粗飼料中のカルシウムは飼料に添加する場合と比較して吸収率が悪いことから、粗飼料からの給与だけに頼るのではなく、必要に応じて、飼料に添加することが重要です。

項目	単位	乾乳前期	乾乳後期	泌乳前期40日
Ca	%DM	>0.25	0.5~0.6	0.8~1.0
P	%DM		0.3~0.35	0.4
Mg	%DM		>0.40	0.3
K	%DM		<1.1	
S	%DM		0.4	
Na	%DM		0.12	
Cl	%DM		0.5	
DCAD	mEq/100g	0~25	0~-10	25~40
VitE	iu/d	1000	3000	2000

(Lean,2013. Veterinary Clinics of North America Food Animal Practice参照)

■乳熱予防とDCADとは？

通常のカルシウム補給には、ここまでで紹介したような形で、日々の飼料からの給与で管理できます。しかし分娩時におこる乳熱は、分娩に際して、通常の生体内のカルシウムの調整機構では血中カルシウム濃度調整が間に合わなくなった場合に起こります。そのため、分娩前に、あらかじめ牛側の生体内の機能を高めておく予防方法のひとつがDCADと呼ばれる方法になります。

DCADとは簡単に言うと、給与飼料中の陽イオンー陰イオン差のことを指し、 $(Na^{+}+K^{+})-(Cl^{-}+S^{2-})$ の式で計算されます。

この値を乾乳後期に低くする(0~-10mEq/100g :Leanら2013)ことにより、乳熱予防につながると言われています。(メカニズムは左下参照)

DCADを低くした時、体の中は？
給与飼料中の陰イオン(Cl^{-} , S^{2-})を高める

体の中を酸性化(緩やかなアシドーシス)

体の恒常性により酸性尿を排出
→ H^{+} と共に Ca^{2+} Mg^{2+} も排出

Ca^{2+} 不足によりPTHの機能活性化

腸管からの Ca^{2+} 吸収促進・
骨から血中への Ca^{2+} 動員

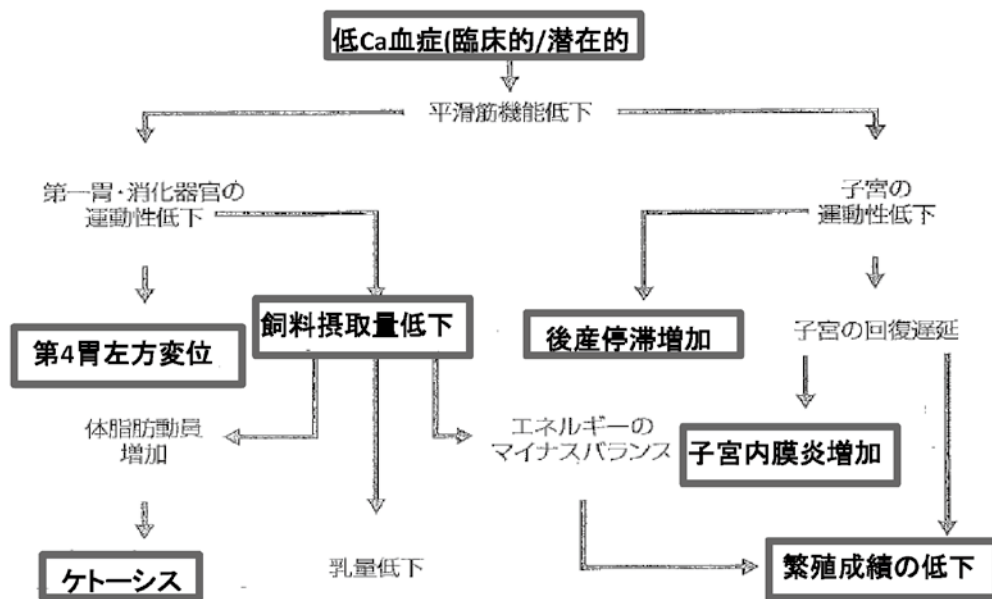
DCADを低くし目標レベルにするには、2つの方法があります。

- ①カリウム(陽イオン塩)の低い粗飼料を給与する
- ②硫黄(S)などの陰イオン塩を給与する

日本で給与されている粗飼料中にはカリウムが多く含まれている場合が多いため、陽イオン塩の中でも特にカリウムの濃度に注意が必要です。また、カリウム濃度が高く体内がアルカリに傾いている状態だと、カルシウムだけでなくマグネシウムの吸収が阻害されることから、乾乳後期にマグネシウムの給与レベル(0.4%以上乾物中)を適切に保つことも重要です。

低Ca血症は、様々な形で生体機能に悪影響を及ぼします。特に経産牛が低Ca血症になりやすい傾向にあります。

低カルシウム血症と疾病の連鎖関係



(原図 D.Beebe; Dairy Science Update 54 OCT.1986)

平成26年度 牛乳・乳製品利用料理コンクール 福島県大会入賞レシピ



ヘルシー3食もっちりパン

福島東陵高等学校
半澤 響さんの作品



●●● 材 料 ●●● (材料：4人分)

・卵	2個	・レモン汁	大さじ2
・豆乳	100ml	・ウスターソース	大さじ3
・塩	ひとつまみ	・マカロニ	約24本
・とろろ	60g	・ケチャップ	お好み
・薄力小麦粉(中力可)	50g	・かいわれ大根	1パック
・全粒粉	30g	・万能ねぎ	1/5束
・ベーキングパウダー	10g	・ココナッツパウダー	少々
・スキムミルク	25g	・ポン酢	少々
・桃(缶詰)	2個(1缶)	・ごま油	適量
・砂糖	90g	・オリーブオイル	適量

●作り方

【桃ジャム】

- ① 桃は、約5cm角に適当な大きさに切る。(あまり切らずに適当な大きさに切る。)
- ② 切った桃を鍋に入れ、レモン汁大さじ1と砂糖を加えて軽く混ぜて約1分置く。
- ③ 中火にかけ、出てきた汁気が沸騰したら弱火に変える。
- ④ 全体的に柔らかくなってきたら火を止め、レモン汁大さじ1を入れ混ぜたら完成。

【たらのオリーブオイル炒めソースがけ】

- ① フライパンにオリーブオイルをしいて、たらを小さく切り、炒める。
- ② たらに火が通ったらウスターソースを加え、たらと絡める。

【もっちりパンケーキ】

- ① Aの材料を混ぜ合わせる。(卵→小麦粉→豆乳の順でかき混ぜるとダマになりづらい。)
- ② お皿に流し、電子レンジ600Wの場合1分20秒。(タッパ約30cm幅では800Wの場合8分)

- ③ ②の動作を5回繰り返す。

- ④ 型抜き1人分6枚ずつくり抜いて、3枚を桃ジャム・その他3枚をたらのオリーブオイル炒めソースがけをかける。※タッパの場合は2枚ずつ。(今回はタッパ使用。)

【たらのポン酢】

- ① 小さく切ったたらをごま油で火が通るまで炒める。
- ② かいわれの根の方を切り落とし、①に入れ炒めたらポン酢で味付けて完成。

- ① マカロニは袋に書いてある茹で方にあわせて茹でる。
- ② フライパンにマカロニとケチャップを入れ、味付けする。
- ③ 盛り付けの時に小口切りにしておいた万能ネギをちりばめる。(万能ネギは辛みを取るために水にさらす。)

ポイント

桃ジャムの上にココナッツパウダーをかけて香りを…。

『ほっとMilk』投稿募集について

1. テーマは自由(ほっと(^o^))する話題がいいですね
◎文章だけでも結構です。
◎写真があると最高です。

2. 受付(常時受け付けしています)

メール・FAX・支所経由・直接持参、何でもOKです。

E-mail : hiro-watanabe@fukuraku.or.jp・FAX0243-33-1103

発行者 福島県酪農業協同組合
発行責任者 常務理事 岡 正宏

〒969-1103 福島県本宮市仁井田字一里壇17番地
TEL 0243-33-1101 FAX 0243-33-1103
URL <http://www.fukuraku.or.jp/>